WINDOW
COLLECTION
MECHANIC

バーチカルブラインド
電動タイプ

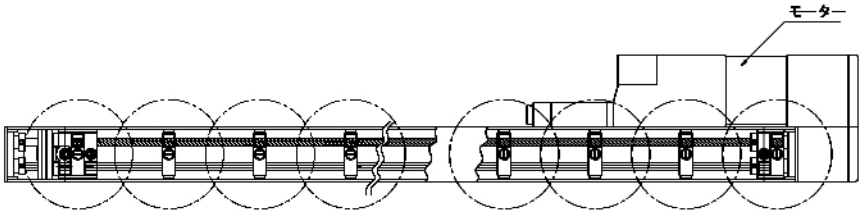
取付･取扱説明書

この度は、サンゲツのバーチカルブラインドをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。お読みになった後は、大切に保管してください。

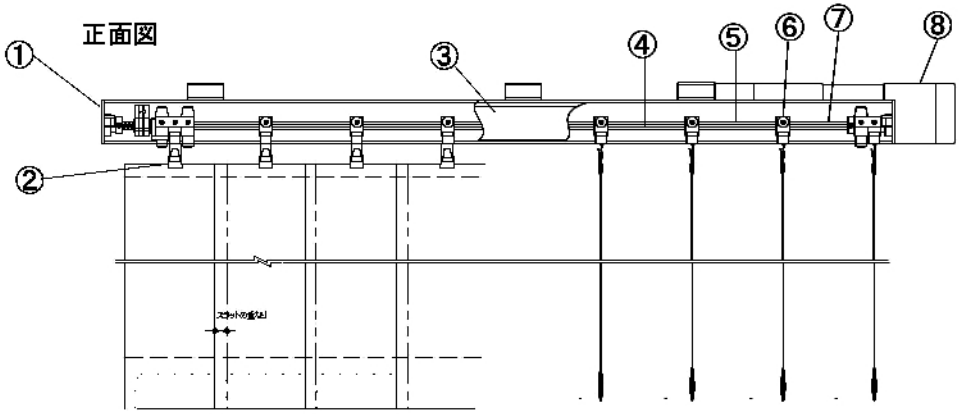
販売店様へ
本取付･取扱説明書は、
お使いになられるお客様に必ずお渡しください。

SANGETSU

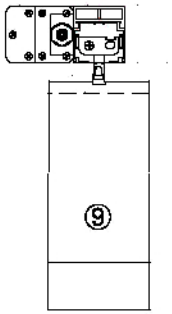
各部の名称

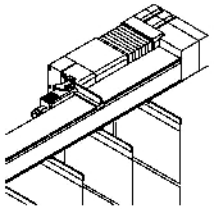


正面図



側面図





①エンドキャップ
②スラットハンガー
③ハンガーレール
④チルトシャフト
⑤ドライブロッド
⑥ランナー
⑦リンクホルダー
⑧モーター
⑨スラット

ＦＭリモコンの使用時の安全事項と使用上の注意

⚠注意

■使用上の安全事項

1）本機は電波を利用したリモートコントロールシステムでありますので、受信機により動作される機器の安全を確認した上で、必ず操作するようにしてください。目視にて確認せずに操作すると、ブラインドにおいては人身事故を招くことがあります。
2）本機に使用されている電池を取り出し、放置しないでください。電池は幼児等が飲み込む恐れがありますので、幼児の手の届かない所に置いてください。
3）受信機において雨水、水蒸気の浸入は漏電の原因となりますので、それらが侵入しないよう防沫型ボックスに入れるよう、配慮してください。
4）本機の分解は絶対に行わないでください。

■使用上の注意事項

1）送信機は直射日光の当たる場合及び温度が50℃以上になる場所（例えば、車のダッシュボード及びリアーボード等上）に長時間放置しないでください。
2）温度の高い場所に放置したり、雨にぬらさせないで下さい。又、ワイシャツ等のポケットに入れたまま洗濯しないでください。送信機を水に浸けた場合は、必ず当社へ返却し診断点検を受けてください。
3）送信機を投げたり、落下させたり、曲げたり、押しつぶすような激しい衝撃、圧力や荷重等を加えないでください。いずれも故障の原因になります。
4）送信機の押しボタンスイッチを鋭利な物（例：ペン先、ドライバー等）で押さないでください。

■ＦＭリモコン送信機の使用目的

デジタルオート・ラジオシステム・リモートコントロールは電動タイプのブラインドの、開・閉・停止操作を電波により、遠隔操作にて行うものです。

■ＦＭリモコン送信機の特徴

1）FM変調方式及びソフトウェアーによるノイズ除去機能の採用による対ノイズに優れた高性能なデジタルオート・ラジオシステム・リモートコントロールであります。
2）コードは40億通り以上の固有キーコードが設定できますので、他のコードの送信機により受信機を動作させることは出来ません。
3）送信機は最大11台の受信機を個別または一斉にコントロール出来ます。

■ＦＭリモコン送信機の動作説明

送信機の押しボタン操作により、送信機より電波が送信され、その電波を受信機のアンテナが捉え受信機内部で検波増幅し、リレーを動作させることで他のコントローラー及びオペレーター等を開又は閉及び停止させることができるシステムであります。送信機は押しボタンを押す間、連続して電波が送信されます。

■注意

1）主電源を投入すえる前に結線及びハーネス、アンテナ線のコネクターの接続が確実になされていることを確認してください。
2）安全に使用するために受信機によって駆動される機器の動作確認が出来る位置で開閉に支障のないことを確認してください。

安全にご使用いただくために（必ずお守りください）

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損傷の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	⚠注意
誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定される内容を示しています。	誤った取り扱いをした時に、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次のアイコン表示で区分し、説明しています。

⃠	❗
してはいけない「禁止」の行為です。	必ず実行していただく「強制」の行為です。

ご使用になる前にお読み下さい。

⚠警告

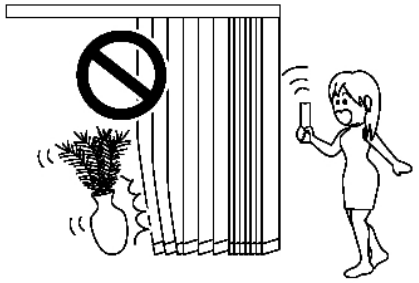
次の項目は、感電・火災・故障などの原因となりますので、必ずお守りください。

- ⃠ 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理、改造は行わないでください。
- ❗ 電源プラグにほこりが付着している場合は乾拭きにて拭き取ってください。
- ⃠ 浴室や風雨にさらされる場所など、ぬれたり湿気の多い場所では使用できません。
- ⃠ お手入れの際は必ず主電源を切り、本体をぬらさないようにご注意ください。
- ❗ 電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください。
- ⃠ 電源コードを傷つけたり、加工しないでください。
- ❗ 長時間ご使用にならないときは、電源を切ってください。
- ⃠ 暖房器具などの火のそばではご使用にならないでください。火災発生の原因となります。

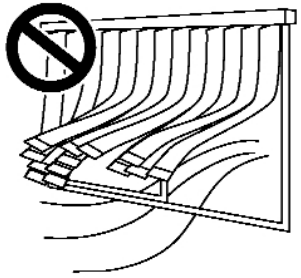
⚠注意

- ⃠ この製品は屋内用として作られたものです。屋外ではご使用できません。
- ⃠ 動作中の製品には触れないでください。製品の破損や、思わぬ事故につながることがあります。
- ⃠ 動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源を切り、お買い求めの販売店に必ず点検、修理を依頼してください。
- ⃠ 製品にぶら下がったり、ものを掛けたりして無理な力を加えないでください。製品の落下・破損などによる思わぬ事故の原因となります。また、急激な操作や無理な操作も絶対におやめください。

- ⃠ 製品の動く範囲内に人や動きを妨げるもの、壊れやすいものがないことを確認してから操作してください。ケガをしたり、ものが破損したりする場合があります。

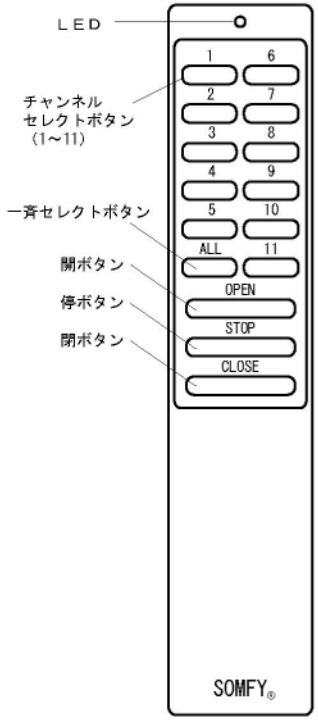


- ⃠ 強風の時や雨の降っている時は必ず窓を閉めるか、ルーバーをたたんでください。窓を開ける時は、できるだけスラットをたたみ込んでください。製品の破損や思わぬ事故の原因となります。



- ⃠ スラット（羽根）を不用意に扱うと、手を切る場合がありますので、ご注意ください。

単独操作



1）閉じるとき

チャンネルセレクトボタンで閉じたいブラインド番号を押し、次に閉（ＣＬＯＳＥ）ボタンを押すと、スラットが回転を始め、閉動作に移り、全閉状態になると自動的に停止します。

2）開けるとき

チャンネルセレクトボタンで開けたいブラインド番号を押し、次に開（ＯＰＥＮ）のボタンを押すと、スラットが回転を始め、開動作に移り、全開状態になると自動的に停止します。

3）途中で止めるとき

ブラインド動作中に途中で止めたい場合は、ブラインドが希望の状態になった時点で停（ＳＴＯＰ）ボタンを押すと停止します。

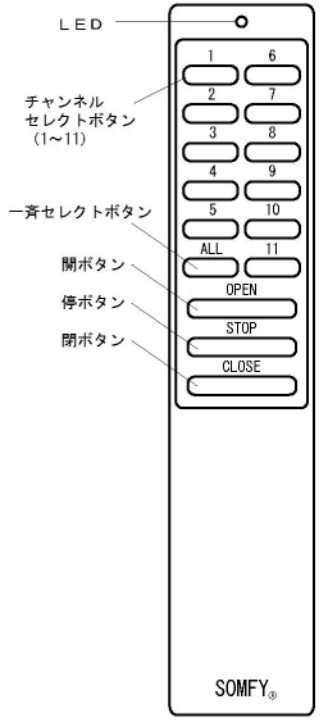
4）スラットの向きを変えるとき

チャンネルセレクトボタンでスラットを回転させたいブラインド番号を押し、閉（ＣＬＯＳＥ）ボタン又は開（ＯＰＥＮ）ボタンを押してスラットを回転させ、希望の状態になった時点で停（ＳＴＯＰ）ボタンを押すと、その位置で停止します。

⚠注意

- 操作内容を間違えた場合、閉（ＳＴＯＰ）ボタンを押し、再度始めから操作をやり直してください。
- 操作において、ブラインドを繰り返し運転しないでください。故障の原因となります。
- ボタン操作は、２つ以上同時に押さないでください。故障の原因となります。
- スイッチボタンの押し時間は１秒以上を目安としてください。スイッチボタンをすばやく（一瞬だけ）押した場合、ブラインドが動かないことがあります。

一斉操作



1）閉じるとき

一斉セレクト（ＡＬＬ）ボタンを押し、次に閉（ＣＬＯＳＥ）ボタンを押すと、スラットが回転を始め、閉動作に移り、全閉状態になると自動的に停止します。

2）開けるとき

一斉セレクト（ＡＬＬ）ボタンを押し、次に開（ＯＰＥＮ）のボタンを押すと、スラットが回転を始め、開動作に移り、全開状態になると自動的に停止します。

3）途中で止めるとき

ブラインド動作中に途中で止めたい場合は、ブラインドが希望の状態になった時点で停（ＳＴＯＰ）ボタンを押すと停止します。

4）スラットの向きを変えるとき

一斉セレクト（ＡＬＬ）ボタンを押し、閉（ＣＬＯＳＥ）ボタン又は開（ＯＰＥＮ）ボタンを押してスラットを回転させ、希望の状態になった時点で停（ＳＴＯＰ）ボタンを押すと、その位置で停止します。

⚠注意

- 操作内容を間違えた場合、閉（ＳＴＯＰ）ボタンを押し、再度始めから操作をやり直してください。
- 操作において、ブラインドを繰り返し運転しないでください。故障の原因となります。
- ボタン操作は、２つ以上同時に押さないでください。故障の原因となります。
- スイッチボタンの押し時間は１秒以上を目安としてください。スイッチボタンをすばやく（一瞬だけ）押した場合、ブラインドが動かないことがあります。